

青少年のための科学の祭典 2013 新潟県大会
「しゃぼん玉大実験！！」（長岡市）

会場：アオーレ長岡

日時：平成 26 年 2 月 1 日（土）10:00～17:00
2 日（日）10:00～16:00

主催：青少年のための科学の祭典新潟大会実行委員会

参加者数：10,549 名（ブース参加者数：約 500 名）

対象者：幼児、小・中学生、保護者

技術職員：1 名、研究補助者：1 名、学生：6 名

テーマ：しゃぼん玉大実験！！

～いろいろな気体のしゃぼん玉を作ろう！～
ヘリウムガスでつくったしゃぼん玉と、水中に入れたドライアイスから発生する二酸化炭素でつくったしゃぼん玉の、浮き沈みを観察する。それによって気体の重さを視覚化し、気体に様々な種類があることを体験する。



←しゃぼん玉の中に入ってる～！
巨大しゃぼん玉に入って、みんな目がキラキラ。中からフーッと吹くと、プクッと膨れるよ。

実験を教えているのは、機械 B4 の一アドバンストコース学生と TA です。



どうして浮かばないの？なんでポヨポヨするの？！



ヘリウムのしゃぼん玉、高くとんでいったね。

本学のアドバンストコースの授業である「セカンドラボ I」において、環境未来ラボが授業の一環として本祭典に出展しました。演示内容は気体の重さを題材にしたしゃぼん玉実験で、ラボ学生が企画しました。参加者に驚きと不思議さを感じてもらうことができ、来場者アンケートでは「面白かった実験・工作」で第 3 位を獲得しました。なお、今回用いたシャボン玉液は、本学技術支援センターが作ったオリジナルレシピを使用しました。

